

なで肩の狐 (1999)

メディア 映画

ジャンル アクション ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 101分

初公開日 1999/04/01

公開情報 エクセレントフィルム

映倫 R-15

【解説】

花村萬月の同名小説を吉川次郎が脚色し渡辺武が監督したバイオレンス・アクション。足を洗いバーテンとして暮らすかつての伝説の殺し屋が、内に秘めた暴力を爆発させる。鶴見辰吾が悪役を怪演。

その名前から「なで肩の狐」と呼ばれた木常は、幼なじみの玲子が経営するバーでバーテンとして働いていた。そこへかつての仲間の徳光があるものを預かってほしいと現れるが、木常は断ってしまった。徳光は組織の二億円を持ち逃げしており、組長代行の笹山は木常の身辺を探らせる。笹山の部下たちに玲子を誘拐された木常は、玲子を取り戻すべく銃を手に入れ、徳光とともに笹山の事務所に乗り込んだ。玲子の救出に成功した木常だったが、徳光は笹山の部下に撃たれてしまい…。

【クレジット】

監督 渡辺武

原作 花村萬月

脚本 吉川次郎

撮影 安藤庄平

音楽 安川午朗

出演 椎名桔平

哀川翔

鶴見辰吾

光石研

清水千賀

洞口依子